

社会資本総合整備計画

JR船橋駅周辺地区都市再生整備計画

平成28年12月22日

千葉県船橋市

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成28年12月22日

計画の名称	1 J R 船橋駅周辺地区都市再生整備計画	重点配分対象の該当
-------	-----------------------	-----------

計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）	交付対象	船橋市
-------	--------------------	------	-----

計画の目標

本市の玄関口に相応しいにぎわいと活気にあふれた中心市街地の創出並びに健康で安心した生活が出来る環境の整備

- ・ 駅へのアクセスを含む都心道路ネットワークの構築
- ・ 歩行者・自転車利用者が安全かつ快適に利用できる施設整備
- ・ 保健・医療・福祉サービスの連携を推進する拠点施設等の整備

計画の成果目標（定量的指標）

- ・ 駅へアクセスする都市計画道路や駅周辺を南北に縦断する都市計画道路を整備することにより、4駅（J R 船橋駅、京成船橋駅、東武船橋駅、東葉東海神駅）の定期外乗客数の増加及び地区周辺の主要幹線道路の交通渋滞の緩和を図る。
- ・ 自転車等駐車場などを整備することにより、駅周辺の放置自転車台数を減らし、歩行者及び自転車利用者の安全性・快適性を確保する。
- ・ （仮称）保健福祉センターを整備し、日々の安全な生活を支える仕組みや体制の充実を図り、施設利用者の満足度の向上を目指す。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値	最終目標値 (H28末)	
4 駅（J R 船橋駅、京成船橋駅、東武船橋駅、東葉東海神駅）の定期外乗客数（≒来街者数）【4 駅の合計値】	83,122 (人/日)		86,000 (人/日)	
交通渋滞の緩和（地区周辺の国・県道等主要幹線道路の混雑度）【国道14号線、船橋・我孫子線、夏見・小室線の平均混雑度】	1.62		1.25	
駅周辺部における放置自転車台数	814 (台/日)		350 (台/日)	
保健・医療・福祉サービス拠点事業の満足度（（仮称）保健福祉センターに入居する7施設のサービスに対する施設利用者の満足度）	2.89 (4段階評価)		3.05 (4段階評価)	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	4,102.35 百万円	A	4,102.35 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	--------------	---	--------------	---	-------	---	-------	---	-------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H24	H25	H26	H27	H28				
1-A-1			船橋市	直接	船橋市	J R 船橋駅周辺地区都市再生整備計画事業	道路(L=444m、L=397m、L=92m)等	船橋市						4,102.35			
									合計					4,102.35			

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H24	H25	H26	H27	H28				
									合計								

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28			
									合計							

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28			
									合計							

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

交付金の執行状況

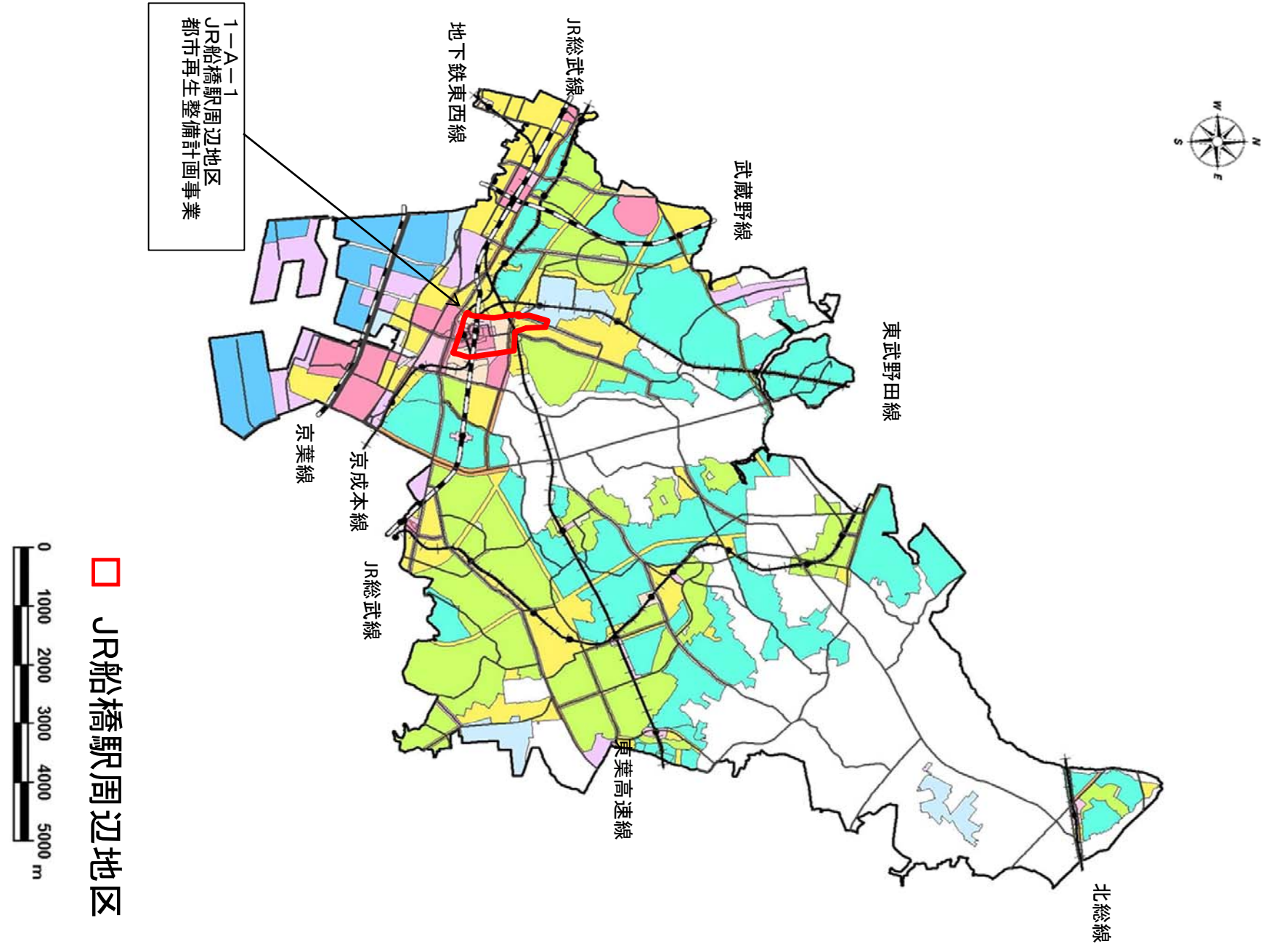
(単位:百万円)

	H24	H25	H26	H27	H28
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 JR船橋駅周辺地区都市再生整備計画	交付対象	船橋市
計画の期間	平成24年度～平成28年度(5年間)		



社会資本総合整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

ふなばしえきしゅうへんちくとしさいせいせいびけいかく
JR船橋駅周辺地区都市再生整備計画

ちばけんふなばしし
(千葉県船橋市)

(参考)年次計画

(事業費:百万円)

基幹事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
都市再生整備計画	JR船橋駅周辺地区都市再生整備計画事業	船橋市	4,102.35	286.8	380.8	629.25	1,164.75	1,640.75
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			4,102.35	286.8	380.8	629.25	1,164.75	1,640.75
関連社会資本整備事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
効果促進事業								
事業名	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
			0.0					
計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			4,102.35	286.8	380.8	629.25	1,164.75	1,640.75
累計進捗率 (%)				7.0%	16.3%	31.6%	60.0%	100.0%

都市再生整備計画(第4回変更)

JR船橋駅周辺地区

千葉県 船橋市

平成28年12月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	千葉県	市町村名	船橋市	地区名	JR船橋駅周辺地区	面積	76 ha
計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度	交付期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度				

目標

本市の玄関口に相応しいにぎわいと活気にあふれた中心市街地の創出並びに健康で安心した生活ができる環境の整備

目標1: 駅へのアクセスを含む都心道路ネットワークの構築 目標2: 歩行者・自転車利用者が安全かつ快適に利用できる施設整備 目標3: 保健・医療・福祉サービスの連携を推進する拠点施設等の整備

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

JR船橋駅周辺地区は、JR総武線・京成本線・東武野田線・東葉高速線の鉄道4線が乗り入れており、JR船橋駅・京成船橋駅・東武船橋駅の3駅の一日常乗降客数は約47万人を数えるとともに、10路線34系統のバスルートをもつ、県内有数の交通ターミナルとなっている。また、地区北西部の東海神駅の1日平均乗降客数は約5,800人となっており、地区の生活拠点を形成している。駅北口においては、2つの市街地再開発事業が施行され、駅前広場の地下には563台を収容する船橋北口駐車場、その上部にはお祭り広場のあるペDESTリアンデッキが整備されている。一方、駅南口においては、再開発事業による施設建築物(FACE)が平成15年3月に完成し、これに先立ち千葉県により事業着手された京成線連続立体交差事業も、平成23年3月に完成したところである。

当該周辺地区における主要な都市施設としては、駅北口に天沼弁天池公園(面積約0.94ha)、中央保健センター、南口には中央公民館、市民文化ホール、中央図書館、勤労市民センターといった公共公益施設が点在し、完成した南口再開発ビルには、ミニ市役所としての機能を持つ「総合窓口」や「市民活動サポートセンター」といった市民生活の利便性向上を図るための施設等が設けられている他、同再開発ビル内にミニコンサートや講演会等幅広く利用可能な「文化創造館」(きららホール)が設けられ、本町通り交差点の再開発ビル(スクエア21)には「市民ギャラリー」、「茶華道センター」が設けられるなど、産業・文化・情報等の都市機能が多様に集積する交流拠点としての整備が図られているところである。

また、駅へのアクセスや地区内外の交通の円滑な処理を図るため、3・3・7号線や3・4・11号線といった都市計画道路や、南北駅前広場(北口:面積約1.14ha、南口:面積約1.17ha)が都市計画決定されている。

なお、船橋駅周辺においては、市民と協働によるまち歩き等を実施しており、市民意向を反映した交通安全対策や道路等のバリアフリー化を推進する事業計画が策定されている。

この地区は、平成19年度から平成23年度まで、都市再生整備計画に基づき、まちづくりの目標を達成するよう事業が行われて来た地区であるが、事後評価の結果を受け、引き続き当該2期計画を実施する。

課題

JR船橋駅周辺地区は、産業・文化・情報等の都市機能が多様に集積する交流拠点としての整備が図られつつあるが、駅へのアクセス道路を含む都心道路ネットワークの整備や歩行者・自転車利用者が安全かつ快適に利用できる施設等の整備が必要となっている。さらに、高齢化の進行や生活習慣の変化により、医療機関受診者や救急患者の増加など、医療に対する需要が増大している。さらに、医師・看護師の不足や、診療時間外の不急不要な受診などによる医療現場の混乱が社会問題化している。こうした状況の中、安定した保健医療サービスを提供し続けるためには、保健・医療・福祉の関係機関が連携を強化しながら、地域医療・救急医療体制の充実を図る必要がある。また、当該地区内に点在する公共施設への案内表示、及び公園整備が十分とは言えない状況である。以上述べた各種事業を効率良く一体的に推進することにより、本市の玄関口に相応しいにぎわいと活気にあふれた中心市街地を創出し、健康で安心した生活ができる環境を整備するとともに、当該地区の特性を活かした個性豊かで親しみのあるまちづくりを図っていくことが必要である。

将来ビジョン(中長期)

●平成12年3月、「生き生きとしたふれあいの都市・ふなばし」をまちづくりの目標とした『船橋市総合計画』を策定し、当該地区は「産業・文化・情報等の都市機能が多様に集積する交流拠点として、賑わいのある中心地区としての整備を図る。」こととしている。

●平成13年2月、『船橋市都市計画マスタープラン』を策定し、当該地区は「広域的な商業機能などの集積を高め、個性豊かな商業地としての形成を図るとともに、中心市街地の再構築を図り、にぎわいと活気にあふれた船橋の玄関口を目指す。」こととしている。

●平成23年5月、後期基本計画を策定し、平成23年度までの成果を踏まえつつ「生き生きとしたふれあいの都市ふなばし」の実現のため、平成24年度からの基本的な方向と体系的な施策内容を明らかにした。

●平成19年10月、「船橋市緑の基本計画改定版」を策定し、当該地区は「子供だけでなくお年寄りも楽しめる個性とうるおいのある公園づくりを進める」こととしている。

●平成27年8月、「公共サインガイドライン」を策定し、「船橋市の良好な景観形成を目的とした景観計画に基づくユニバーサルデザインを取り入れた公共サインを整備する。」こととしている。

●船橋市都市計画「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」では、集約都市構造に関する方針として、住宅地や商業地、工業地の多彩な土地利用が交流し、調和のとれたまちを目指すとともに、都市活動の中心となる駅周辺に、商業・業務、医療・福祉等の都市機能や交通機能が充実した便利で快適な拠点づくりを行い、それぞれの拠点の特性を活かした個性豊かで親しみのあるまちを目指すことでコンパクトシティの推進を図ることとしている。

◎都心道路ネットワークの構築 …都市計画道路の整備等 ◎安全・快適な歩行空間等の整備 …南口デッキ、歩道、公園、公共サイン等の整備 ◎保健・医療・福祉サービスの拠点となる複合施設の整備 …(仮称)保健福祉センター

目標を定量化する指標

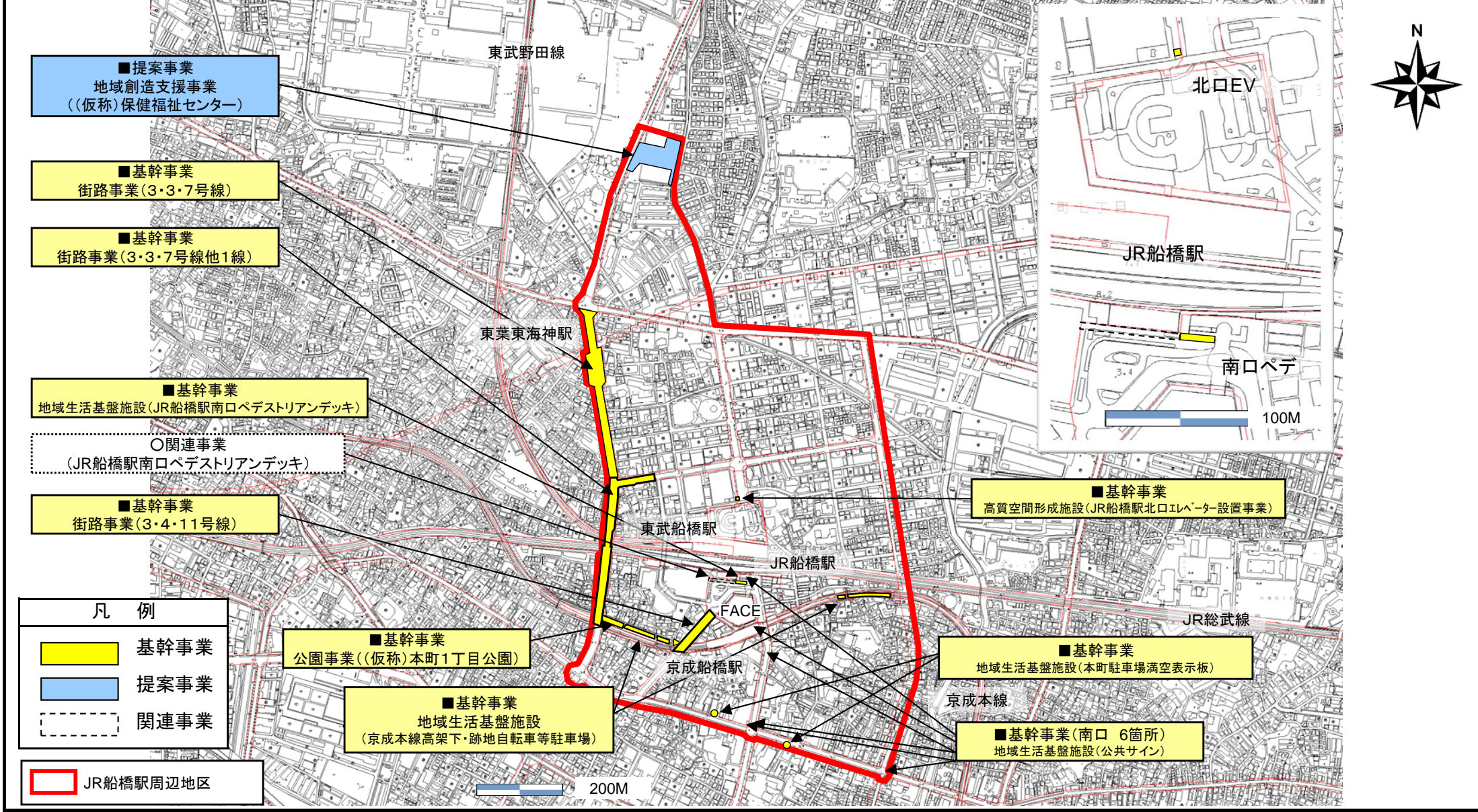
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
4駅定期外乗客数	人/日	4駅(JR船橋駅、京成船橋駅、東武船橋駅、東葉東海神駅)の定期外乗客数(≒来街者数) 【指標:4駅の合計値】	安全・快適な歩行空間等の整備や第1期計画により整備された施設等との相乗効果で、来街者を増加させ、にぎわいと活気にあふれた中心市街地を創出する。	83,122	平成22年度	86,000	平成28年度
交通渋滞の緩和	混雑度	地区周辺の国・県道等主要幹線道路の混雑度 【指標:3路線の平均混雑度】	都心道路ネットワークの構築により、地区周辺における主要幹線道路(国道14号線、船橋・我孫子線、夏見・小室線)の混雑度を低減させる。	1.62	平成22年度	1.25	平成28年度
放置自転車台数	台/日	駅周辺部における放置自転車台数	自転車等駐車場の設置により放置自転車数を減少させると共に駅周辺部におけるバリア(放置自転車等)を減少させる。	814	平成22年度	350	平成28年度
保健・医療・福祉サービス拠点事業の満足度	4段階評価	(仮称)保健福祉センターに入居する7施設のサービスに対する施設利用者の満足度	多様な保健・医療・福祉機能を併せた拠点施設を中心市街地近接地に設置することにより、市民の認知及び利用の向上を図るとともに、保健・医療・福祉サービスの拠点として連携を推進し、市民の健康づくり意識の向上を図る。	2.89	平成24年度	3.05	平成28年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・整備方針1</p> <p>・駅へアクセスする都市計画道路や駅周辺を南北に縦断する都市計画道路の整備による都心道路ネットワークの構築、駅周辺の駐車場の利用を促進する満空表示板の設置により、主要幹線道路の交通渋滞の緩和を図る。</p>	<p>【基幹事業】</p> <p>道路事業：3・3・7号線整備事業、3・3・7号線他1線整備事業、3・4・11号線整備事業</p> <p>地域生活基盤施設：本町駐車場満空表示板</p>
<p>・整備方針2</p> <p>・駅への接続デッキや駅へアクセスする歩道等を整備することにより、歩行者や自転車利用者の安全性や快適性を高める。</p> <p>・公園や公共サインの整備を行い、地域住民の快適性を高め、来街者等を主要施設へ誘導することで、利便性の向上を図る。</p>	<p>【基幹事業】</p> <p>道路事業：3・3・7号線整備事業、3・3・7号線他1線整備事業、3・4・11号線整備事業</p> <p>公園事業：(仮称)本町1丁目公園</p> <p>地域生活基盤施設：京成本線高架下・跡地自転車等駐車場設置事業 JR船橋駅南口ペDESTリアンデッキ整備事業 公共サイン整備事業</p> <p>高質空間形成施設：JR船橋駅北口エレベーター設置事業</p> <p>【関連事業】</p> <p>JR船橋駅南口ペDESTリアンデッキ整備事業</p>
<p>・整備方針3</p> <p>・自転車等駐車場を整備し歩道部等に放置された自転車等を減少させ快適な歩行空間を確保する。</p>	<p>【基幹事業】</p> <p>地域生活基盤施設：京成本線高架下・跡地自転車等駐車場設置事業</p>
<p>・整備方針4</p> <p>・保健・医療・福祉サービスの連携を推進する拠点を整備することにより、日々の安全な生活を支える仕組みや体制の充実を図る。</p>	<p>【提案事業】</p> <p>地域創造支援事業：(仮称)保健福祉センター整備事業</p>
<p>その他</p>	

JR船橋駅周辺地区(千葉県船橋市) 整備方針概要図

目標	本市の玄関口に相応しいにぎわいと活気にあふれた中心市街地の創出並びに健康で安心した生活ができる環境の整備	代表的な指標	4駅定期外乗客数 (人/日)	83,122 (H22年度) →	86,000 (H28年度)
			交通渋滞の緩和 (混雑度)	1.62 (H22年度) →	1.25 (H28年度)
			放置自転車台数 (台/日)	814 (H22年度) →	350 (H28年度)



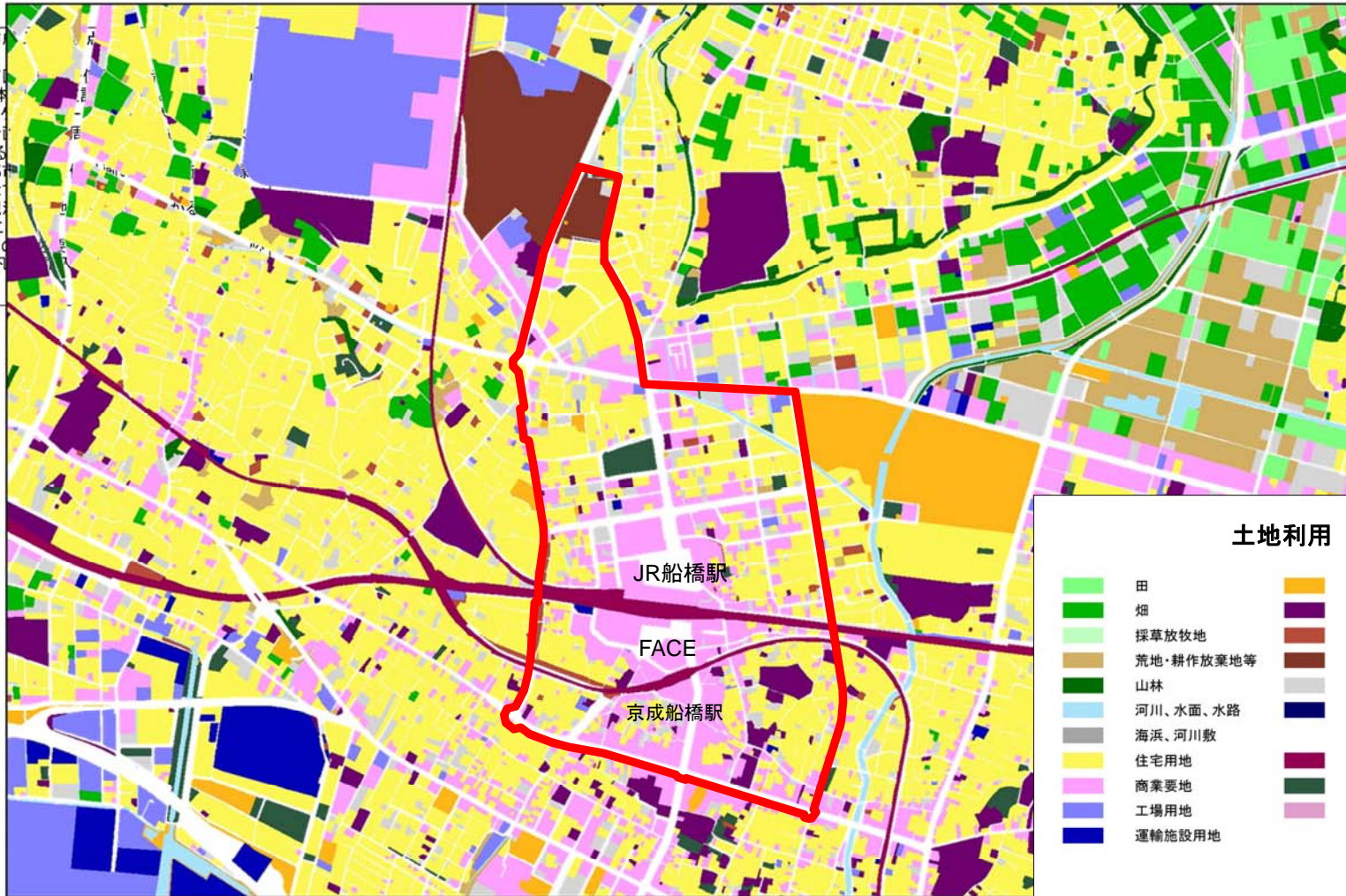
都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

ふなばしえきしゅうへんちく ちばけんふなばし
JR船橋駅周辺地区（千葉県船橋市）

JR船橋駅周辺地区地区(千葉県船橋市) 現況図

【作
・下
基本
・ス
・計
する
都
り
・現
るこ
・そ
ず凡



土地利用 凡例

- | | | | |
|--|-----------|--|------------------|
| | 田 | | 公共用地 |
| | 畑 | | 文教・厚生用地 |
| | 採草放牧地 | | 未建築宅地 |
| | 荒地・耕作放棄地等 | | 用途変更中の土地 |
| | 山林 | | 屋外利用地(駐車場、資材置場等) |
| | 河川、水面、水路 | | 防衛用地 |
| | 海浜、河川敷 | | 道路用地 |
| | 住宅用地 | | 鉄道用地 |
| | 商業要地 | | 都市公園、運動場、墓園等 |
| | 工場用地 | | レクリエーション施設用地 |
| | 運輸施設用地 | | |

0 100 200 300 400 500 m

交付限度額算定表(その1)

JR船橋駅周辺地区(千葉県船橋市)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による交付限度額(X)	1,640.9 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	117,800.00 百万円	X ≤ Yゆえ、本計画における交付限度額	1,640.9 百万円
-------------------------------	-------------	-----------------------	----------------	----------------------	-------------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au 342,000 m²

公共施設の上限整備水準

区域面積(m ²)			760,000
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合	○	区域の面積が10ha未満の地区	0.50
		最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
		その他の地域	0.40

Ci 1,546,529 円/m²

単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	9
公示価格の平均値(円/m ²)	421,889
単位面積あたりの標準的な補償費	
当該区域内の戸数密度(戸/m ²)	0.007
標準補償費(円/戸)	44,000,000

Cf 23,000 円/m²

控除額 0 百万円

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設

施設名(事業名)	面積(m ²)	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

要綱第5に掲げる式による限度額算定

<社会資本整備総合交付金>

交付対象事業費	基幹事業(A)	3,194.85 百万円
	提案事業(B)	907.50 百万円
	合計	4,102.35 百万円

Ap 191,890.8 m²

公共施設の現況整備水準

整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定	
推定現況整備水準(小数第2位まで)	
推定公共施設面積(m ²)	0

個別公共施設の積み上げ

	面積(m ²)	割合
道路	176,799.7	0.23
公園	15,091.1	0.02
広場	-	-
緑地	-	-
公共施設合計	191,891	0.25

Cnを考慮しない場合の交付限度額(Y1) 117,800 百万円

ΣCn 0 円

下水道	0 円
区域面積(m ²)	760,000
うち現況の供用済み区域面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	3,600

地域交流センター等の公益施設(建築物) 0 円

上限床面積(m ²)	9,400
標準整備費(円/m ²)	801,889

調整池 0 円

調整池の容積(m ³)	
標準整備費(円/m ³)	140,000

河川 0 円

河川整備延長(m)	
標準整備費(円/m)	3,700,000

住宅施設 0 円

建設予定戸数(戸)	超高層		
	一般		
	合計	0	
標準整備費(円/戸)			
	超高層	一般	
	北海道特別地区	41,310,000	33,500,000
	北海道一般地区	38,190,000	30,990,000
	特別地区	49,120,000	35,690,000
	大都市地区	37,170,000	30,180,000
	多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000
	奄美地区	39,520,000	35,640,000
	沖縄地区	30,280,000	30,280,000
	一般地区	33,700,000	28,640,000

市街地再開発事業による施設建築物 0 円

施設建築物の延べ面積(m ²)	
標準共同施設整備費(円/m ²)	132,000

電線共同溝等 0 円

電線共同溝等延長(m)	
標準整備費(円/m)	680,000

人工地盤 0 円

人工地盤の延べ面積(m ²)	
標準整備費(円/m ²)	5,300,000

協議して額を定める大規模構造物等 0 円

大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

Cnを考慮した場合の交付限度額(Y2) 117,800 百万円

	3,281.80
	3,549.80

- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 3) 式の適用[提案事業2割拡充]
- 平成20年度二次補正予算の執行
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 4) 式の適用[中活等の45%拡充]
- 要綱第Ⅲ編イ-10-(1) 5) 式・6) 式の適用[リノベ事業の50%拡充]

交付限度額算定表(その2)

JR船橋駅周辺地区 (千葉県船橋市)

要綱第Ⅲ編イ-10-(1)に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位)

単位:百万円

○交付対象事業費(必ず入力) (百万円) (百万円)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	3,194.850	A (事業費)	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	1,640.940	①(国費)
	提案事業合計(B)	907.500	B (事業費)	2)式で求まる額(5/9*A)	1,774.917	②(国費)
	合計(A+B)	4,102.350	(事業費)	上記①、②の小さい方	1,640.940	③(国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.222		国費率(③÷(A+B))	0.400	④(国費率)

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3)式の適用[提案事業2割拡充]		(選択)	⇒	③)式で求まる額(5/8*A)	0.000	⑤(国費)
・平成20年度二次補正予算の執行		(選択)		③)式の適用後(適用がある場合は3式反映)	1,640.940	⑥(国費)
・4)式の適用[中活等の45%拡充]		(選択)		③)式適用後の国費率(⑥÷(A+B))	0.400	⑦(国費率)

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4)式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正の執行がある場合	防災対象事業(A')		A' (事業費)	③)をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	1,640.940	⑧(国費)
	補正予算の執行額		(国費)	執行額を足した額	1,640.940	⑨(国費)
				補正適用後(上記⑧、⑨の小さい方)	1,640.940	⑩(国費)
				補正適用後の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑪(国費率)

4)式の適用を受ける場合	計画の認定等の年度末までの執行事業費(F)		F (事業費)	適用前の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑫(国費率)	
	適用対象となる交付対象事業費(A'+B'')	0.000	(事業費)	⇒	適用対象事業費から求まる限度額	0.000	⑬(国費)
	適用対象となる基幹事業合計(A'')		A'' (事業費)		適用後の国費率(⑬÷(A''+B''))	#DIV/0!	⑭(国費率)
	適用対象となる提案事業合計(B'')		B'' (事業費)		4)式適用後の限度額(⑫×F+⑭×H)	#DIV/0!	⑮(国費)
	適用対象事業のうち翌年度以降の執行事業費(H)		H (事業費)				

※4)式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合(H21以降新規地区)は、Fの欄を記入せず、A''、B''を記入し、A''=A、B''=B、H=A''+B''=A+Bとなる。

↓
拡充も考慮した交付限度額 1,640.940 ⑯(国費)

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	4,102.35	(事業費)	交付要綱第5に基づく交付限度額(⑯を1万円の位を切り捨て)	1,640.9	⑰(国費)
			国費率	0.400	⑱(国費率)

※平成20年補正予算地区及び経過措置適用地区については、各計算用シートで算出された交付限度額と一致していることを確認して下さい。

様式8 年次計画

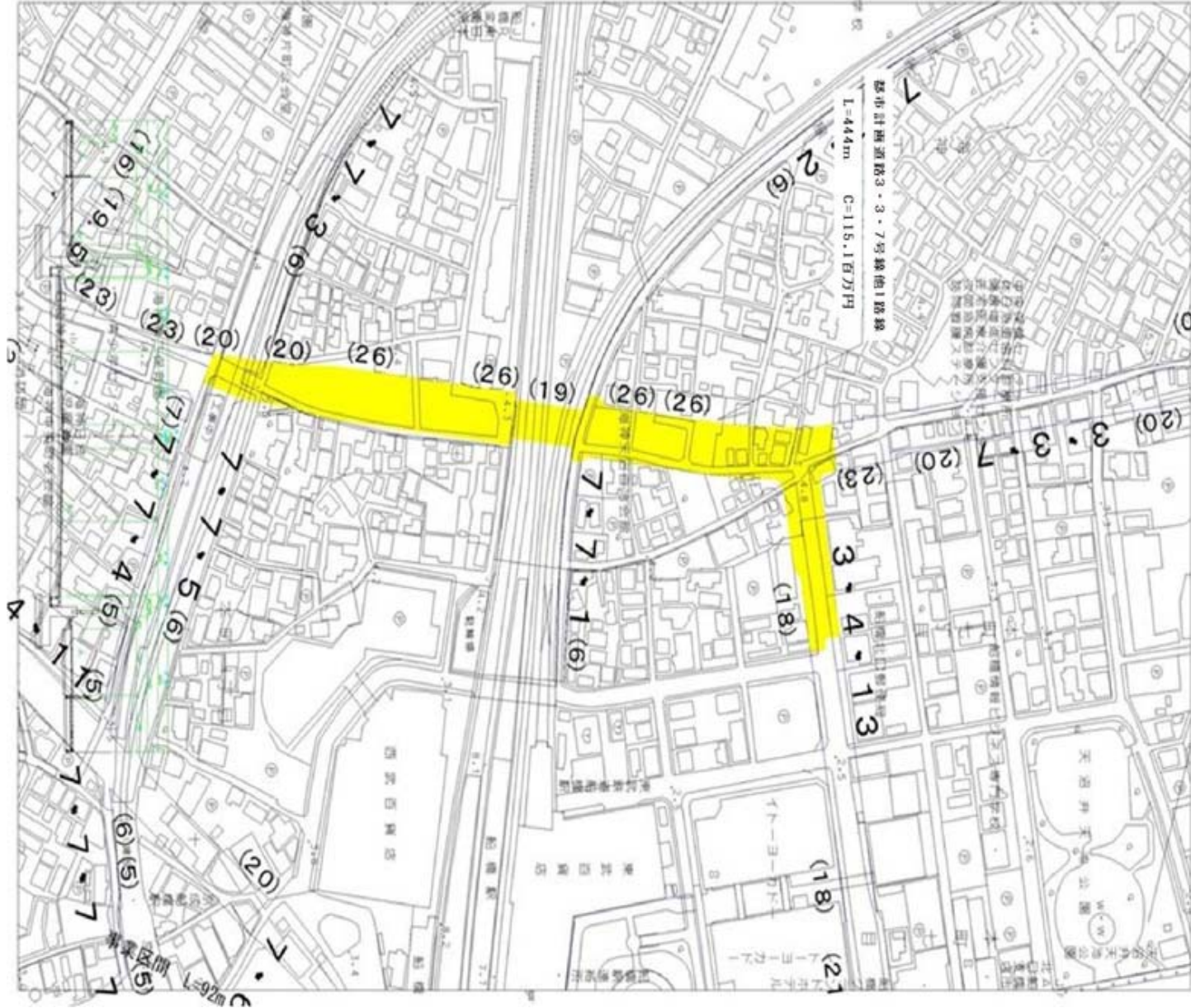
(事業費:百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業	細項目								
道路(街路)		3・3・7号線他1線(南本町馬込町線)	船橋市	115.10	28.00	21.10	4.00	62.00	
道路(街路)		3・3・7号線(南本町馬込町線)	船橋市	1462.46	168.00	304.70	92.66	188.00	709.10
道路(街路)		3・4・11号線(本町本海川線)	船橋市	1212.54	22.80	20.00	157.50	300.84	711.40
公園		(仮称)本町1丁目公園	船橋市	82.25					82.25
古都保存・緑地保全等事業									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設		京成本線高架下・跡地自転車等駐車場	船橋市	177.00	57.00				120.00
地域生活基盤施設		本町駐車場満空表示板	船橋市	7.50			7.50		
地域生活基盤施設		JR船橋駅南口ベデストリアンデッキ	船橋市	88.00	11.00			77.00	
地域生活基盤施設		公共サイン整備事業	船橋市	18.00					18.00
高質空間形成施設		JR船橋駅北口エレベーター	船橋市	32.00			7.00	25.00	
高次都市施設									
中心拠点誘導施設									
連携生活拠点誘導施設									
生活拠点誘導施設									
高齢者交流拠点誘導施設									
既存建造物活用事業									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型								
	沿道等整備型								
	密集住宅市街地整備型								
	耐震改修促進型								
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
計				3194.85	286.80	345.80	268.66	652.84	1640.75
提案事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業	細項目								
地域創造 支援事業		(仮称)保健福祉センター	(仮称)保健福祉センター	船橋市	907.50		35.00	360.59	511.91
事業活用 調査									
まちづくり活動 推進事業									
計				907.50	0.00	35.00	360.59	511.91	0.00
合計				4102.35	286.80	380.80	629.25	1164.75	1640.75
累計進捗率 (%)					7.0%	16.3%	31.6%	60.0%	100.0%

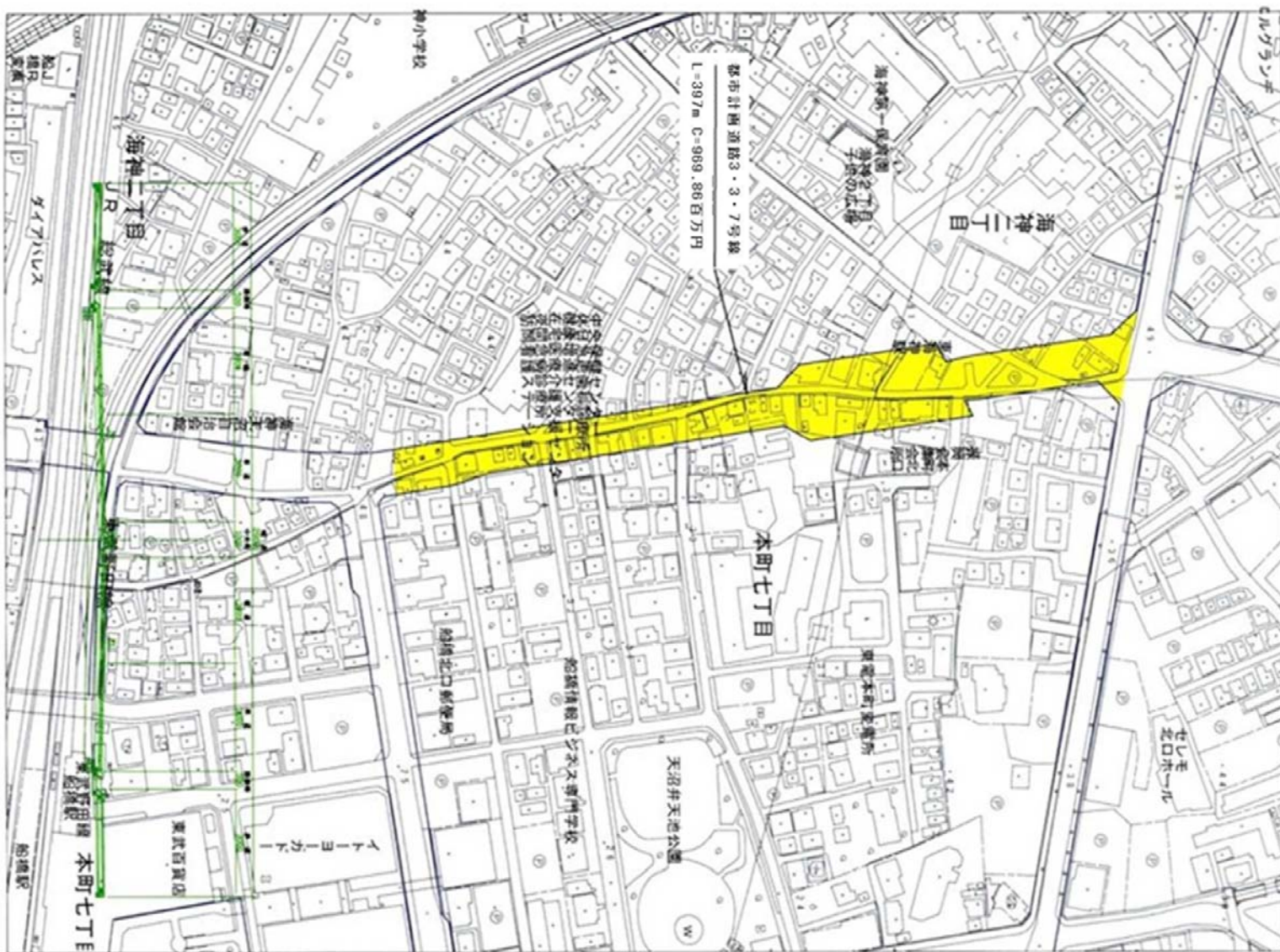
(参考)都市機能立地支援関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
合計			0	0	0	0	0	0
累計進捗率 (%)				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

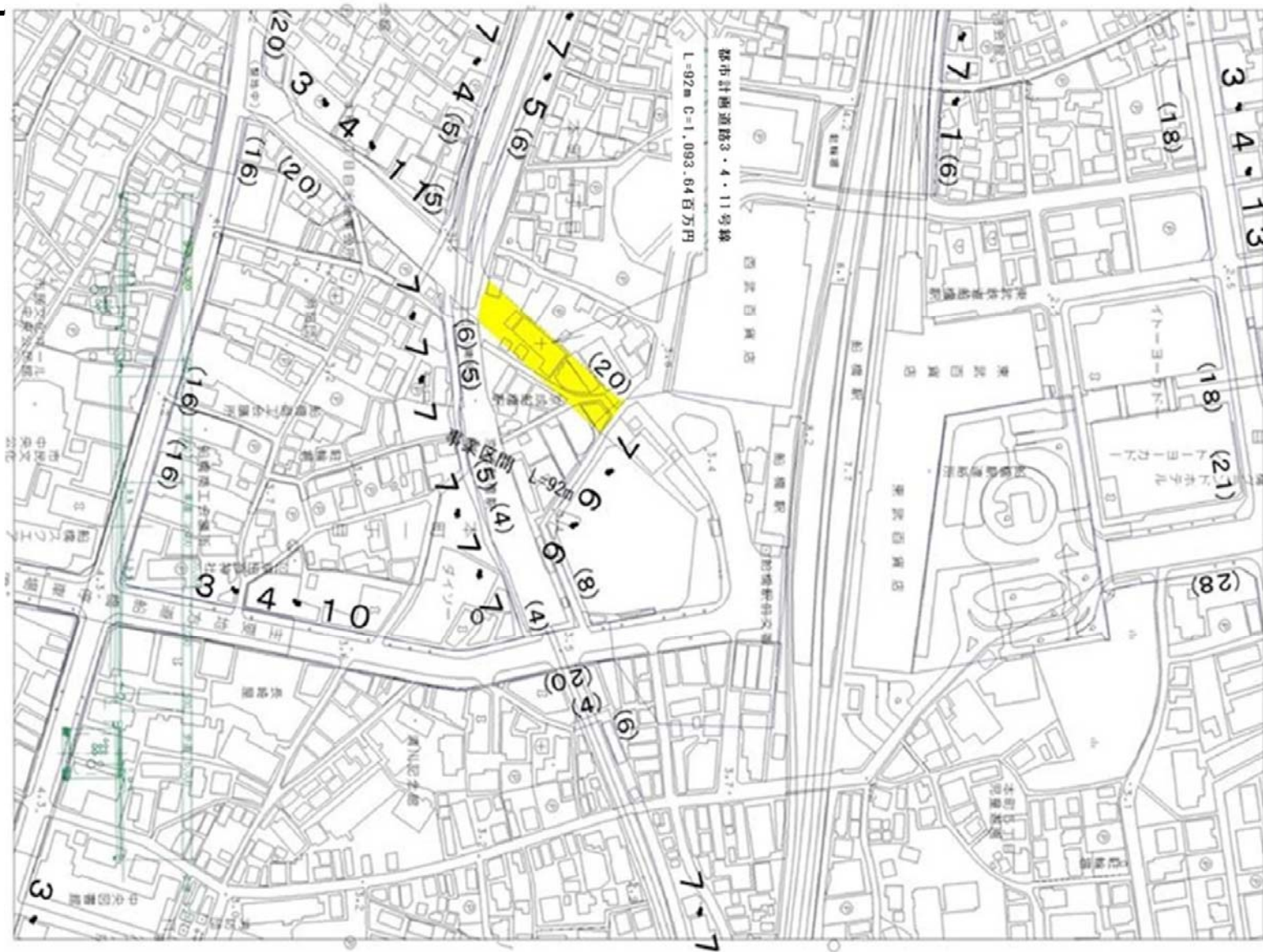
道路(都市計画道路3・3・7号線他1) 概要



道路(都市計画道路3・3・7号線) 概要



道路(都市計画道路3・4・11号線) 概要



道路

都市計画道路名 又はその他道路名	区間	道路 区分 <small>注1)</small>	事業 主体	事業 手法 <small>注2)</small>	工種	延長 m	幅員		整備後 車線数 車線	歩道 幅員 m	まち交 事業費 百万円	まち交における 事業期間 (年度)	事業内容 <small>注3)</small>	都市計画 決定 年月	備 考 <small>注4)</small>
							整備前 m	整備 m							
<道路>				-											
3・3・7号線他1線	本町1～本町7	街	船橋市	-	改築	444	4	18～26	2～4	3	115.10	H24～H27	都市計画道路用地取得及び道路整備	S30.12	
3・3・7号線	海神2～本町7	街	船橋市	-	改築	397	4	20～40	4	3	1,462.46	H24～H28	都市計画道路用地取得及び道路整備	S30.12	
3・4・11号線	本町1	街	船橋市	-	改築	92	0	20	2	5	1,212.54	H24～H28	都市計画道路用地取得及び道路整備	S30.12	
	～			-											
	～			-											

(参考)

<関連事業>															

* 本調書にはア)交付対象事業「道路」(街路、地方道、国道、その他)、イ)関連事業道路のすべてを記載すること。

注1) <道路>については、街、地、国、他の別を記載。

<関連事業>については、国、主、一、市の別を記載。

ただし、街:街路、地:地方道(市町村道)、国:国道、主:主要地方道、一:一般都道府県道、市:市町村道、他:いずれにも該当しないもの

注2) <関連事業>について通、交、地特、単独、促の別等を記載。補足説明すべき点は備考欄に説明を記載。

注3) 施設の構造、工法、及び地方道事業においては細工種、街路事業においては沿道区画整理型街路事業等の事業名

注4) 備考には現在の道路状況を把握するために必要なその他の事項で、交通量(人/日)、混雑度等を記載

(例)・道路改築:交通量(人/日)、混雑度等

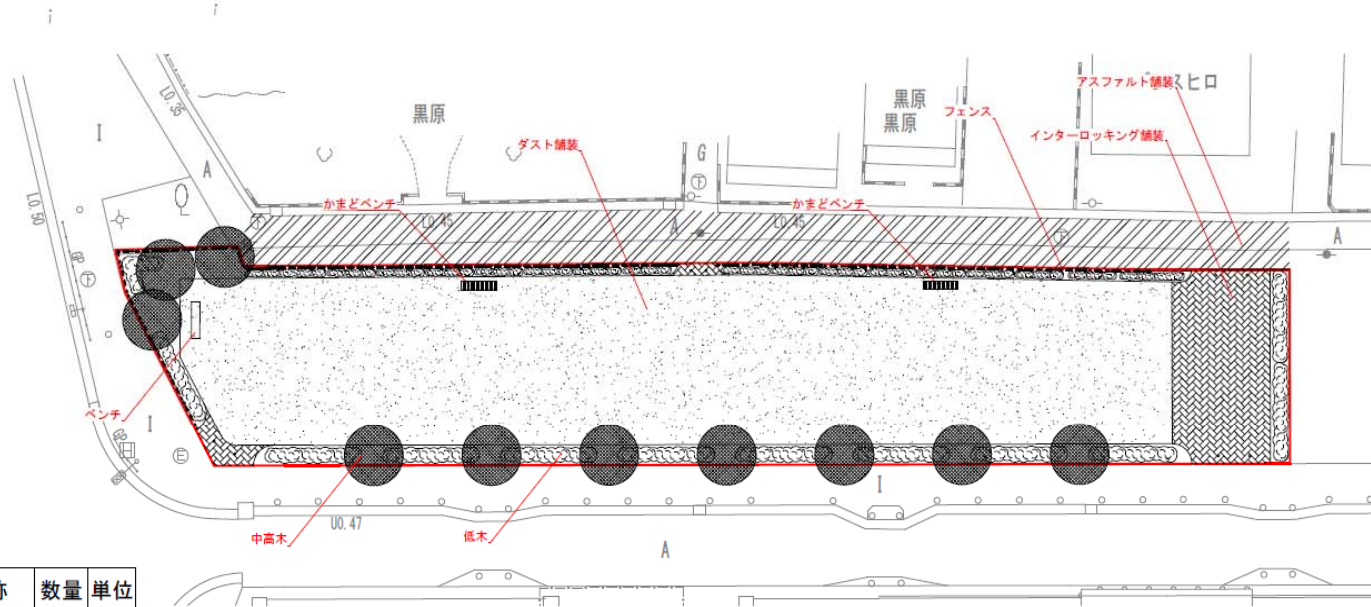
・自転車駐車場:都市計画決定の有無、面積、利用台数等

* 交付対象事業「道路」を「身近なまちづくり支援街路事業」等のいわゆるグレードアップ事業として実施する場合は、それらの計画様式を次頁以降に添付すること。

* 不足する場合は適宜行を追加すること

公園(仮称)本町一丁目公園 概要

(仮称) 本町1丁目公園 (S=1 : 250)



凡例

表示	名称	数量	単位
□	ベンチ	1	基
▨	かまどベンチ	2	基
---	フェンス	63	m
●	低木	550	本
●	中高木	10	本
●	ダスト舗装	416	m ²
▨	インターロッキング舗装	50	m ²
▨	アスファルト舗装	133	m ²

用地買収区域

公園(都市公園補助事業採択要件外)

公園等名(*1)	種別等(*2)	事業主体(*3)	概要(面積(m ²)等) (*4)	交付期間内 事業費(百万円)	交付期間内事業費内訳			備考(*5)
					設計費 (百万円)	用地費 (百万円)	施設整備費 (百万円)	
(仮称)本町一丁目公園	街区公園	船橋市	561.18m ²	82.25		68.75	13.50	園路、植栽、ベンチ等
合計	—	—	561.18m ²	82.25		68.75	13.5	—

*1 公園等名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。

*2 「種別等」欄には、都市公園の種別である「街区公園」、「近隣公園」、「地区公園」、「特定地区公園」、「総合公園」、「運動公園」、「動植物公園」、「歴史公園」、「広域公園」、「レクリエーション都市」、「風致公園」、「墓園」、「緩衝緑地」、「都市緑地」、「緑道」のいずれかを記入。

都市公園でない場合は「無」を記入し、「概要(面積等)」欄に制度上の位置付け(条例設置公園等)を簡潔に記載。

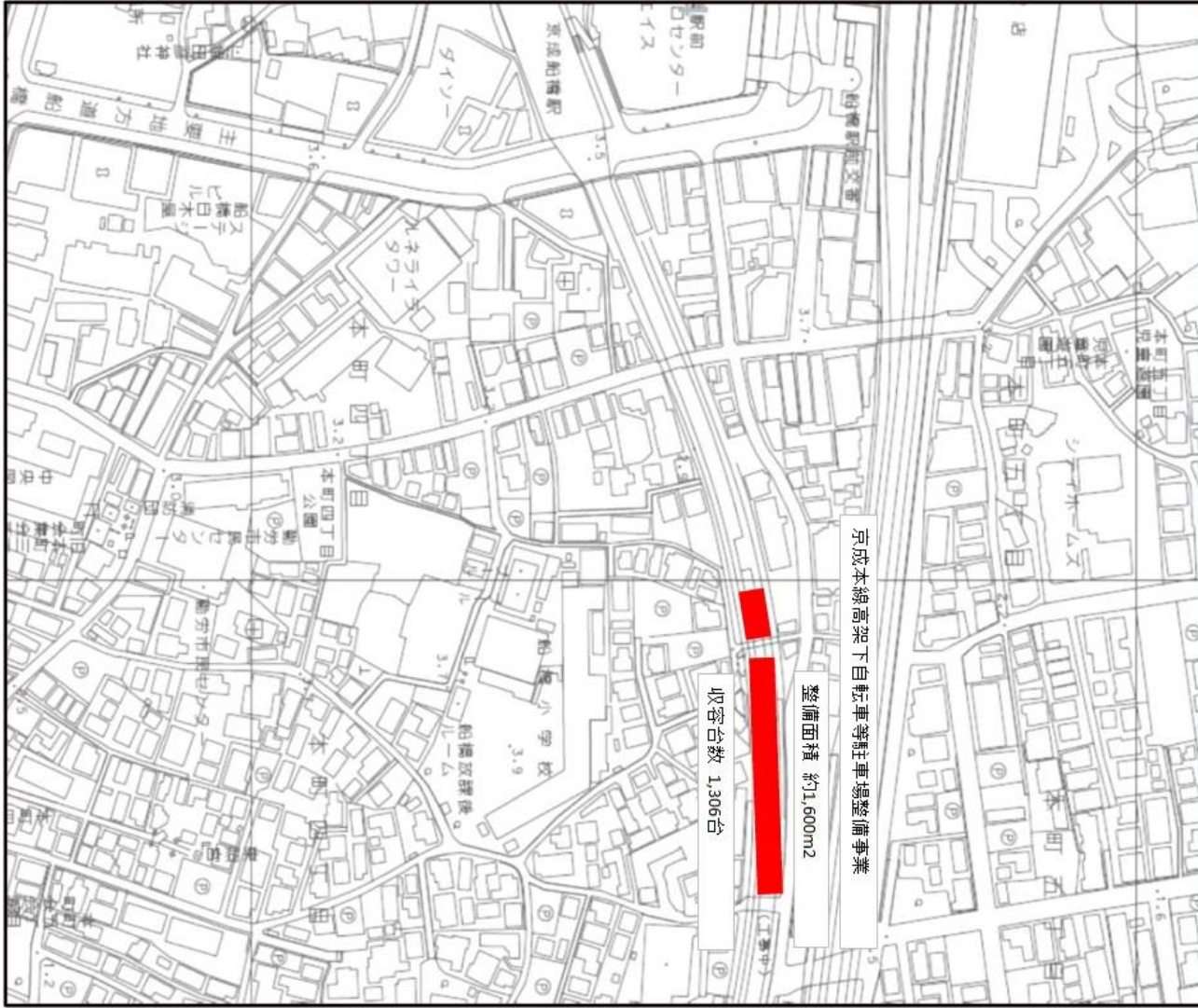
*3 「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)

*4 「概要(面積(m²)等)」欄には、都市公園でない場合に公園としての制度上の位置づけを記入する他、計画面積(単位:m²)等を記入すること。

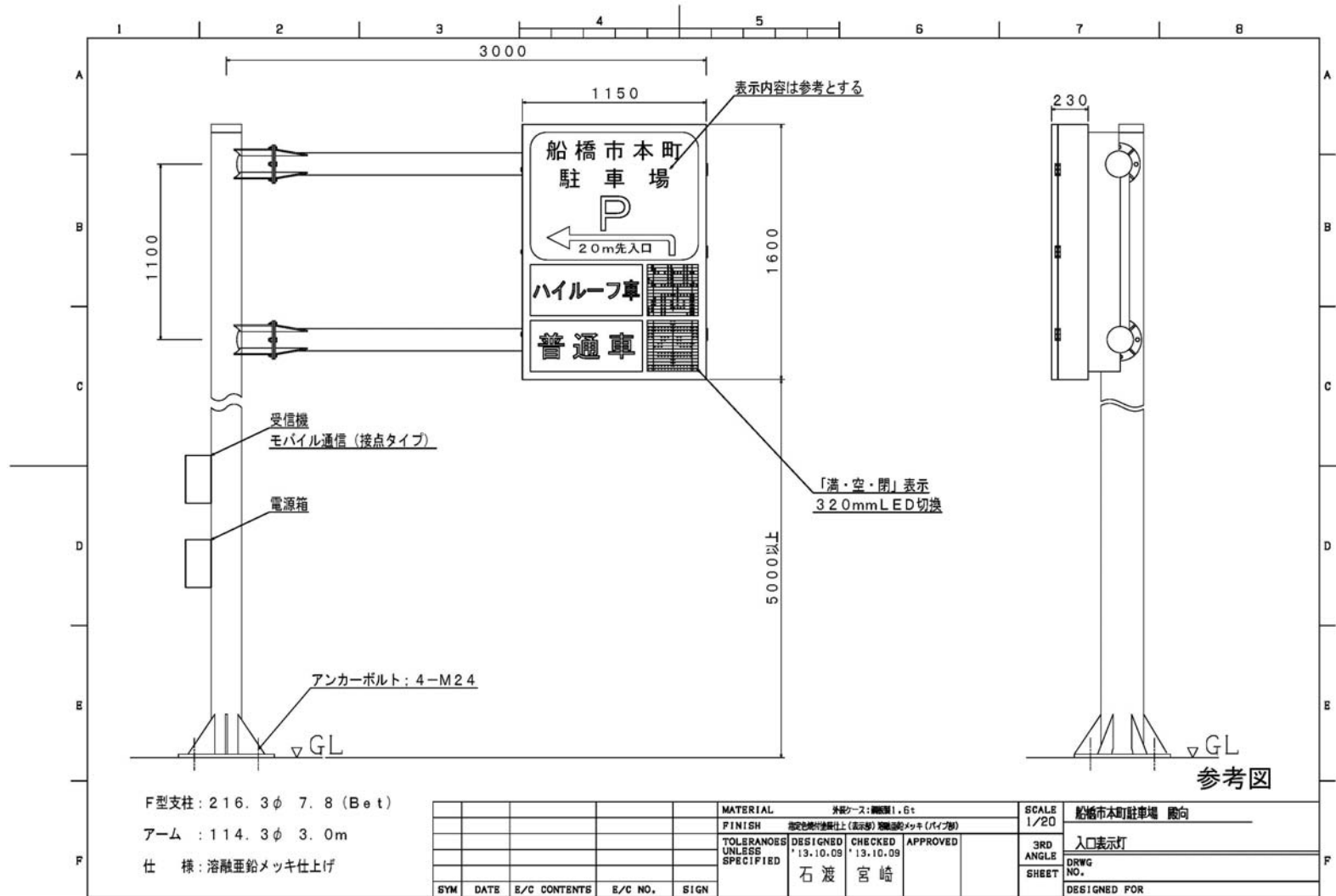
*5 「備考」欄には整備する主な施設(園路、植栽、あずまや、体験学習施設等)を簡潔に記載。

*6 青色で着色してあるセルは自動計算されるので入力しないこと。

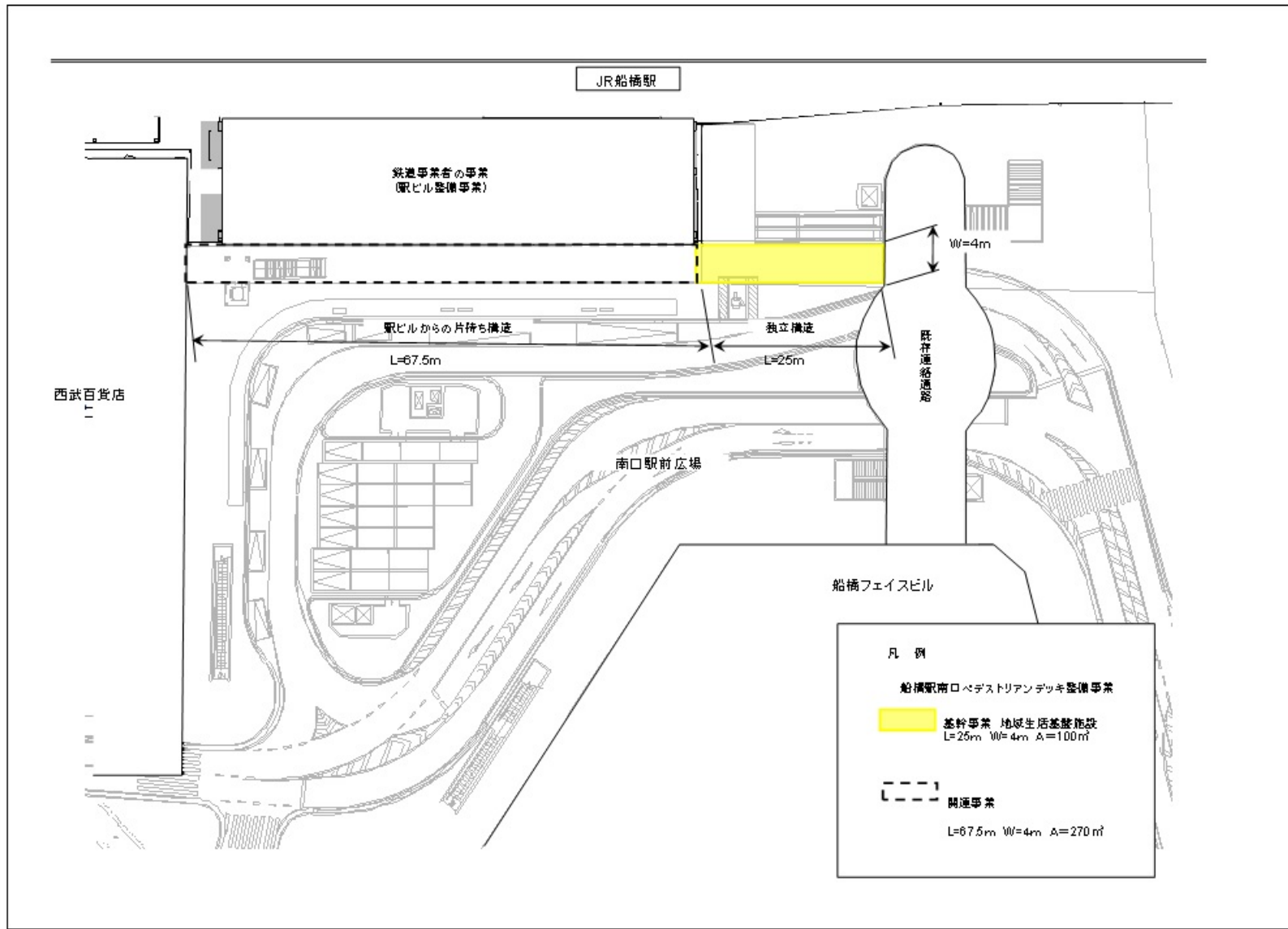
地域生活基盤施設(京成本線高架下) 概要



地域生活基盤施設(満空表示看板) 概要



地域生活基盤施設(南口ペデストリアンデッキ) 概要



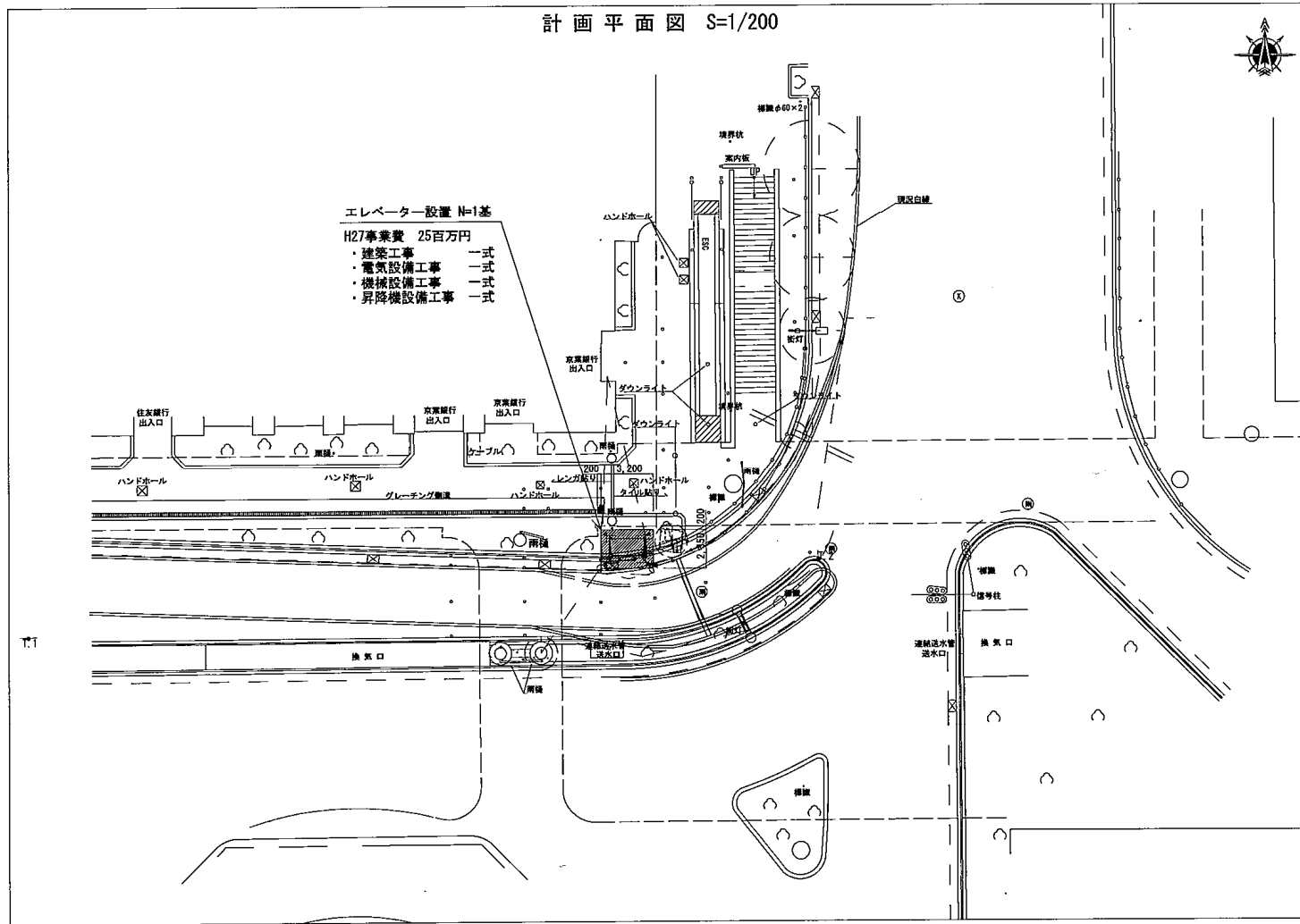
地域生活基盤施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	概要 (面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳				備考
					設計費	用地費	施設整備費	うち購入費	
緑地								—	
広場								—	
駐車場									
自転車駐車場	京成本線高架下 自転車等駐車場	船橋市	約1,600m ² 1,306台	57.00	0.00	0.00	57.00	0.00	
	京成本線跡地自 自転車等駐車場	船橋市	約1,000m ² 700台	120.00	0.00	120.00		0.00	
荷物共同集配施設									
公開空地								—	
情報板	本町駐車場満空 表示板	船橋市	2箇所	7.50	0.00	0.00	7.50	—	
	公共サイン整備	船橋市	6箇所	18.00	0.00	0.00	18.00	—	
地域防災施設	施設種別:								
人工地盤	JR船橋駅南口ペ DESTリアンデッキ	船橋市	L=25m,W=4m,A=100m ²	88.00	11.00	0.00	77.00	—	
合計	—	—	—	290.50	11.00	120.00	159.50		

- ・施設名ごとに1行ずつ記入。足りない場合は、適宜行を追加すること。
- ・「事業主体」欄には、事業の施行者を記入。(間接交付の場合は、交付金事業者ではなく、「第三セクター」等の施行者を記入。)
- ・「駐車場」、「自転車駐車場」については、「概要」欄に、形式(立体〇層、タワーパーキング、地下駐輪場等)、面積及び駐車台数を記入。
- ・駐車場については、「備考」欄に駐車場全体の整備に要する費用を記入。
- ・自転車駐車場については、「備考」欄に都市計画決定の有無、自転車駐車施設整備計画における位置づけの有無、自転車駐車場に関する附置義務条例等における位置づけの有無を記入すること。
- ・地域防災施設の「施設名」欄には、耐水性貯水槽、備蓄倉庫、放送施設、情報通信施設、発電施設、排水再利用施設、避難空間等の施設の種別を記入。
- ・共同駐車場については、別の所定のシートに記載すること。

高質空間形成施設(北口エレベーター) 概要

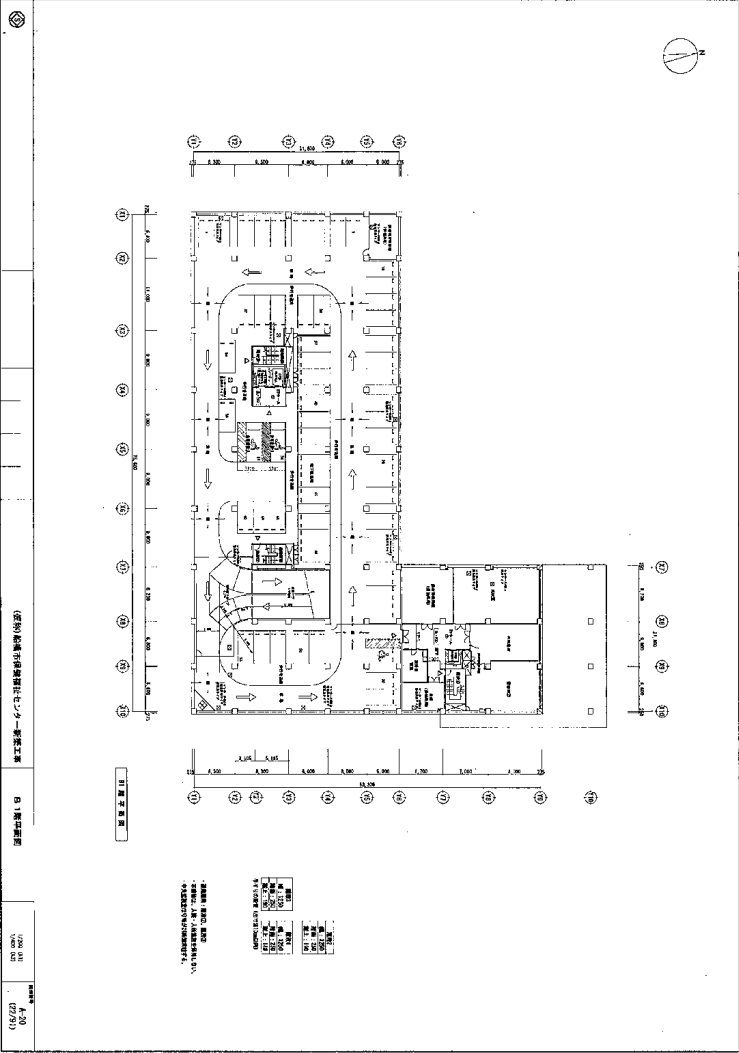
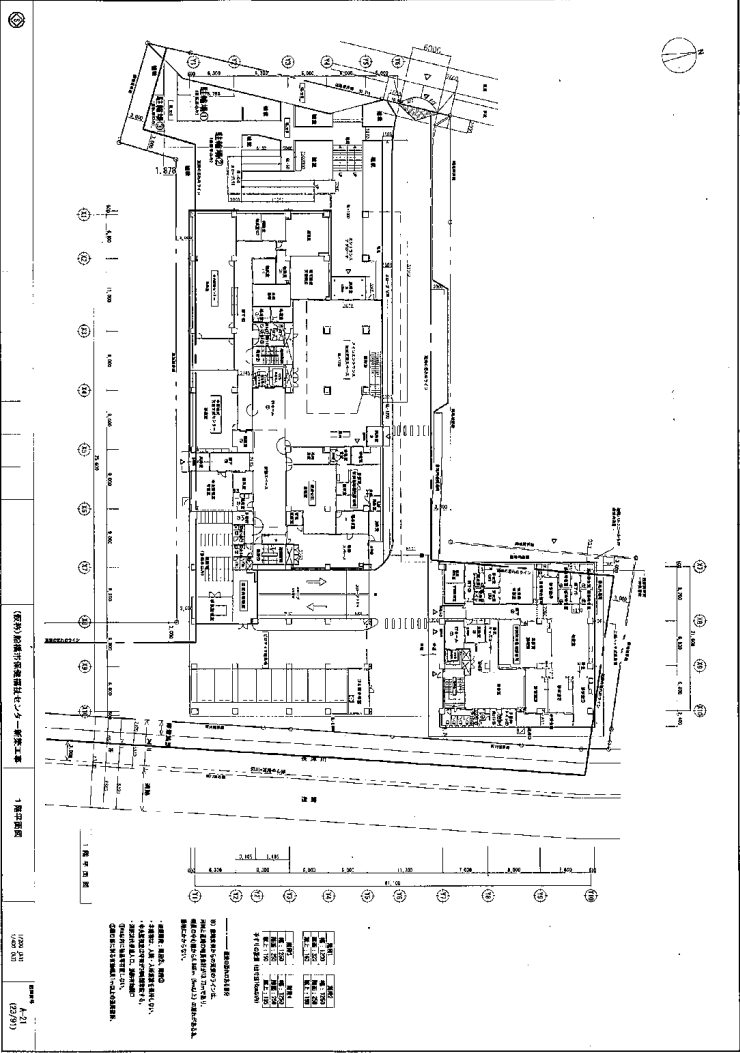


高質空間形成施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・ 緑化施設、せせらぎ・ カスケード、カラー舗 装・石畳、照明施設、 ストリートファニ チャー・モニュメント 等)								
電線類地下埋設施 設								
電柱電線類移設								
地域冷暖房施設						—	—	
歩行支援施設、障害 者誘導施設等	JR船橋駅北口エレ ベーター	船橋市	N=1基 11人乗り・省スペース 型・正背2出口タイプ	32	7		25	
合計	—	—	—	32	7		25	

提案事業(仮称)保健福祉センター 概要



提案事業(仮称)保健福祉センター 概要

